

## 夏は滝までハイキング

### 西丹沢自然教室

西丹沢では滝のことを「棚」と呼ぶことがあり、雨棚、地獄棚、遺言棚、下棚などが近くにあります。夏に人気がある「本棚」の滝は、西丹沢自然教室から沢沿いの登山道を歩いて行くことができます。涼しい沢の近くを約1時間歩いて滝に着くと、約50メートルの高さを吹き下ろす風で肌寒いくらいです。

西丹沢自然教室では、滝まで行く家族などの初心者が多いため、出発前のアドバイスとして自然観察のコツや危険回避の仕方を紹介しています。

立ち止まって観察すれば、鳥の鳴き声が近くから聞こえたり、沢を泳ぐ魚の姿を見つけることもできます。しゃがんで静かに待つことも一つの方法です。鳥も魚も、一度見つけることができると次々に発見できて面白くなってきます。落ち着いて向き合えるようになると、キセキレイの胸の鮮やかな黄色や、ヤマメの体側の小判型の紋を観察することもできるでしょう。



水辺の石に乗るキセキレイ



小さいヤマメでも模様は見える



「西丹沢 本棚の滝」水量も多く迫力のある滝

昨年は大雨で増水して沢沿いの木橋が流されました。水位もなかなか下がりませんでした。大雨の後は落石にも注意が必要です。出発前に電話などで情報を確認してください。(倉持)



「西丹沢滝と人」涼しい滝の下はまるで別世界のよう

### 【イベント案内】

#### 秦野ビジターセンター

##### ◆企画展「丹沢の動物 ホネ・骨 研究所」

内容：丹沢にすむ動物たちの骨を見て、比べて、観察しよう！ 触れる骨もあるよ。

開催期間：7月9日(土)～10月2日(日) 9:00～16:30

場所：秦野ビジターセンター 展示室

申込不要・入館無料・開館中はいつでもご覧になれます。

##### ◆「山の日企画！ かってに丹沢検定」

内容：丹沢のミニ講座やクイズラリーに挑戦して、景品をゲットしよう！

開催日時：8月11日(木・祝) 10:00～16:00

場所：秦野ビジターセンター

対象：どなたでも 参加費：100円

申込不要・直接秦野ビジターセンターカウンターまでお越しください。

#### 箱根ビジターセンター

##### ◆ミニ観察会

内容：箱根パークボランティアによるビジターセンター周辺の観察会です。今の旬な植物や動物を丁寧に解説、ご案内します。

開催日：毎月第2、4金曜日 10:00～2時間程度

事前申し込み不要。10:00までに箱根ビジターセンターにお越しください

##### ◆箱根四季観察会

内容：ビジターセンター周辺の「今一番楽しめる自然」を五感を使って楽しめます。

内容は多種多様に変わり、どんな観察会になるかは参加してのお楽しみ。

開催：毎月第2、4日曜日 10:00～、14:00～

申し込み不要、時間までにビジターセンターにお越しください

### 自然公園へでかけよう



#### 環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164

Tel 0460-84-9981

<http://www.mm.jp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

#### 県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下 1513

Tel 0463-87-9300

<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanove/>

#### 県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9

Tel 0465-78-3940 Fax 0465-78-3940

<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。

宮ヶ瀬ビジターセンターは、平成28年3月31日をもって閉館いたしました。

## 動物の落とし物からのぞく骨

動物の“落としもの”は、落とし主が何を食べているかを知る大切な手がかりです。

その中でも見つけるとドキドキするのは、沢山の動物の毛が入っているテンやキツネの糞や鳥のペリット※。期待するのは、その中から現れるであろう骨たちです。予想以上に小さく細い骨が、動物の特徴や骨の形をきちんと残して入っていたりします。「この歯はネズミの仲間かな?」「これは足でこっちは肋骨(ろっこつ)かな?」と食べられた動物を想像したり、どここの部分か考えたり…。時には



糞に入っていたネズミの仲間の下あごの骨



ペリットに入っていた小さな骨

## 秦野ビジターセンター

「こんな生き物も食べているの!」とびっくりすることも。

足元に落ちている小さな落とし物の中の小さな骨たち。そこには沢山の驚きや発見が詰まっています。ぜひ、あなたも動物たちの落とし物からのぞく白い骨を探してみませんか?(谷脇)

☆秦野ビジターセンターでは、7月9日(土)~10月2日(日)まで、企画展「丹沢の動物 ホネ・骨 研究所」を開催します。小さな骨たちも展示しますので、ぜひ直接見に来てください!

※ペリット…鳥が食べたもののうち、消化されずに口から吐き出されたもの。



ペリットを吐き出すフクロウの幼鳥

## 虫(ムシ)暑い箱根

## 箱根ビジターセンター

暑く楽しい夏がやってきます。夏の訪れと共に風物詩である「昆虫」も箱根では賑やかに始め、毎年この時期には箱根ビジターセンターには虫取り網を持った昆虫少年(時々昆虫おじさん)が増えます。

そんな中、箱根ビジターセンターの窓口で多くなるのが「クワガタ、カブトムシはどこにいますか?」という質問です。箱根でもたくさんのクワガタムシ、カブトムシが生息しておりビジターセンター周辺でも見つけることができます。

クワガタムシたちは薄暗い雑木林や原生林に多く生息しています。その中でも樹液の出るゴツゴツとした木を彼らは好みます。特に朽ちかけの木である程、樹液が良く染

み出しているのでクワガタムシ達は良く集まります。ゴツゴツ樹液の木をみつけたら今度は木の根元辺りを良く見てください。昼間、彼らは葉っぱや石の下に隠れていることがありますので根気よく探してみましよう。

箱根ビジターセンター周辺もゴツゴツ樹液の木はありますが、「どうしても見つからないよ〜!」という時はビジターセンタースタッフまでお尋ねください。(加藤)

※箱根は国立公園に指定されていますので、観察した昆虫は見つけた場所に放してあげましょう。



ゴツゴツとした樹皮



葉っぱは細長い



このぐらいボロボロの木に良く集まる